

ダムの役割や効果を学ぼう！

～ダム模型を用いて福井市立木田小学校で出前講座を実施しました～

- 平成16年福井豪雨で浸水被害にあった福井市立木田小学校で、過去の災害を知ってもらうとともに、足羽川ダムの役割や事業効果を伝えることを目的とした出前講座を実施しました。
- ダム模型を用いて、ダムがある場合とない場合の下流の水位上昇や浸水被害の違いなどを比べながら、洪水を防ぐ仕組みや、治水の大切さを学んでいただきました。



みんなが住んでいる福井市には3つの大きな川が流れています！

ダムはどれくらいの水の量を貯めることができますか？

足羽川ダムの役割や効果について

開催概要

〈実施日時〉

令和8年1月30日（金）9：25～11：15

〈参加者〉

福井市立木田小学校5年生全体（4クラス）

〈実施場所〉

福井市立木田小学校 会議室

ダムがある場合だと橋や車が流されませんでした。この通り、ダムがあるときとないときとは大雨が降ったとき全然違います！！

【生徒からの感想】

- ・ダムがないときには、大雨で橋や家が流されることが模型でよく解りました。
- ・ダムがある場合とない場合で大きな違いがあることを知りました。
- ・足羽川ダムは流水型ダムで、他のダムと違った特徴があることが解りました。
- ・足羽川ダムの展望台に行って、見学したいと思いました。



これはダムの中の監査廊と呼ばれる場所でダムの内部を点検するための通路です。ダムを安全に運用していくために、日々点検を行っています！

Youtube動画を用いた説明



模型を使ってダムの仕組みを解説

【👉 出前講座申し込み受付中 👉】

- ・事務所職員がダム事業について分かりやすく説明します！
- ・講座では、生徒たちにも人気の“ダム模型”を使った解説も行っており、楽しみながら学べる内容となっています！
- ・申し込み方法等は、右側のQRコードからご確認いただけます。



【問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局
足羽川ダム工事事務所 調査設計課
〒918-8239 福井県福井市成和1-2111
TEL：0776-27-0642

